

本時の学習【見通し1】(1/7)


1 ねらい

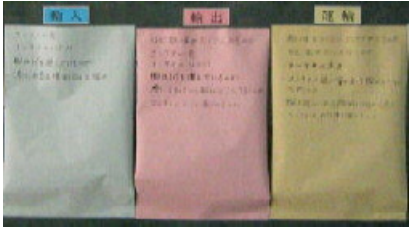
横浜港の写真などを基に、視点をもって気付きや疑問を話し合うことによって、我が国の工業生産を支える貿易と運輸がどのように行われているのかについて問題をもつことができる。

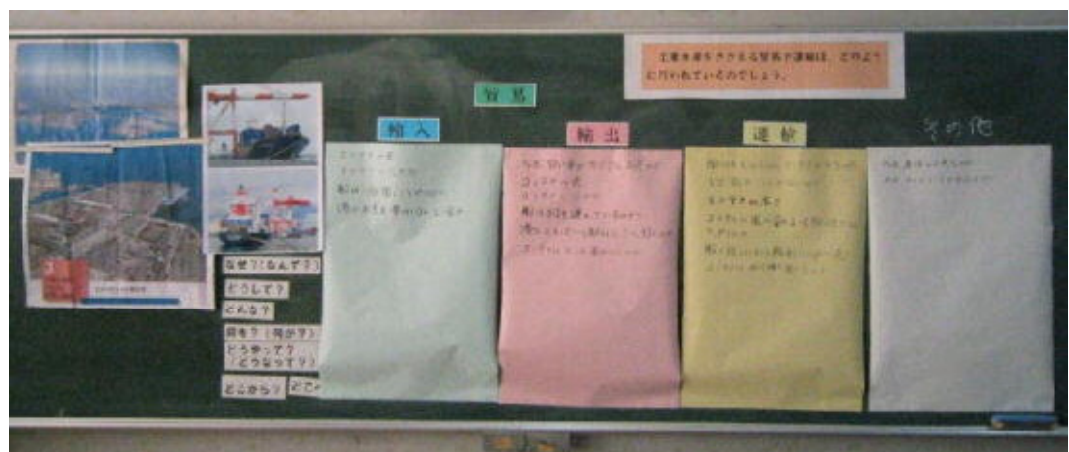
2 準備

提示用資料(横浜港の写真、コンテナやクレーンなどの写真、自動車専用船の模型など) ポイントカード、模造紙 4枚(ハーフサイズ) 付せん紙、付せん紙をはる台紙、付せん紙を使ったまとめ方の説明資料、ワークシート

3 展開

| 学習活動 | 時間 | 学習活動への支援及び留意点 | 評価項目 |
|--|----|---|---|
| <p>一人一人の気付きや疑問から、学習問題を考えよう</p> | | | |
| <p>1 提示された写真資料を見て、気付きや疑問をもつ。</p> <ul style="list-style-type: none"> 横浜港などの写真資料を見て、気付いたことや疑問に思ったことを付せん紙に書く。  | 10 | <p>学習のねらいに迫るために、貿易の拠点としての港に目を向けられるようにする。</p> <ul style="list-style-type: none"> 身近な輸入品である洋服を取り上げることによって、それがどこから日本に入ってきたのか考えられるようにする。 <p>問題の発見を容易にするために、「問題の見つけ方」を復習する。</p> <p>話し合いがすすみやすいように、気付きや疑問を付せん紙に書くようにする。</p> | <p>貿易や運輸の様子に関心をもち、進んで調べようとしているかどうかを、ワークシートに記述した内容やグループの話し合いの様子などの分析を通して評価する。</p> |
| <p>2 グループで各自の気付きや疑問を発表し合い、観点を基に整理する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 同じような考えをまとめたり、学習問題として追究する必要があるかどうか考えたりする。 話し合っただけのものワークシートに記入する。  | 10 | <p>整理しやすいように、観点を基に考えたり気付きや疑問を書いた付せん紙を台紙の上で動かしたりしながら整理できるようにする。</p> <ul style="list-style-type: none"> 「共通しているものをまとめる」「解決の必要がないものや、これから進める学習として適切でないものは除く」などの話し合いをすすめるための観点を示す。 一人一人が台紙に付せん紙をはっていき、その付せん紙を動かしたり、似ているものを線で囲んだりするよう助言し、出された気付きや疑問をまとめ、話し合いの観点を基に焦点化できるようにする。 | <p>工業生産を支える貿易や運輸の様子について解決すべき問題を設定し、学習の見通しをもてたかどうかを、ワークシートに記述した内容や発表した内容の分析を通して評価する。</p> |
| <p>3 グループである程度絞った気付きや疑問を、全体の場で発表し合い、整理する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 「貿易」と「運輸」、「コンテナ」などの用語について知る。 疑問(や気付き)を「輸入」に関すること、「輸出」に関すること、「運輸」に関することに分類する。 | 20 | <p>追究する価値がある問題ができるだけ子供から出てくるように、発問等を工夫する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 輸出入品の変化の割合などについては、前小単元での学習と関連させて気付かせるようにする。 <p>学習のねらいに迫る問題を設定するために必要となる基本的な用語の説明をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> 用語の理解がしやすいように、用語の一覧 | |

| | |
|---|---|
|  | <p>をまとめた学習資料を配付する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「コンテナ」については、学習の内容からそれない程度の扱いにとどめる。 <p>ねらいに迫る学習問題を設定できるよう、気付きや疑問を「輸出」、「輸入」、「運輸」に分けて整理し、問題を焦点化できるようにする。</p> <p>全体場で出された気付きや疑問に共通するキーワードを見つけ、工業生産とのかかわりをポイントに共通問題を設定していくようにする。</p> |
| <p>4 全体で話し合い、学習問題を設定する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・問題解決の必要性について話し合い、問題を焦点化する。 | <p>5 今後の学習のすすめ方を知り、学習の見通しをもつ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・次時からの学習のすすめ方について知る。 ・本時の学習をふり返り、自己評価する。 |
| <p>5</p> | <p>学習の流れを理解できるように、図を使って説明する。</p> <p>評価項目の内容を正しく理解して評価できるように、説明を補足したり助言したりする。</p> |



板書の様子（伊勢崎市立豊受小学校）
中心資料となる横浜港の航空写真は、教科書の写真を拡大したもの。



板書の様子（六合村立第一小学校）
模造紙に気付きや疑問を整理する場面では、通常社会科を担当している教師が、T2として参加した。